

MCS税理士法人立川事務所通信

8月号 VOL. 072

MCS税理士法人立川事務所

〒190-0023

立川市柴崎町 3-11-4 千代田生命立川ビル 4 階

電話：042-595-7671 F A X：042-528-6949

<http://www.mcs-office.jp> mail.info@mcs-office.jp

相続専用 HP：<http://www.souzokushien110.com/>



日本初のテレビコマーシャルが流れたのは日本テレビ開局の1953年8月28日でした。その夜7時に流れた「精工舎の時計が7時をお知らせいたします」という時報を兼ねたコマーシャルは、当時の大きな話題となりました。ほんの数秒に凝縮された時代のドラマ、それがテレビコマーシャルなのかもしれません。

【株主優待乗車券】は配当所得になるの？

「企業から株主に送られてくる株主優待乗車券などは配当所得になるのでしょうか？」というご質問を個人株主の方からいただいたことがあります。一般的に株主優待とは、企業が株主にサービスや自社商品などを提供するものをいい、具体的には割引券や優待券、食品、オリジナルグッズなど様々なものがあります。こうした株主優待を行っている企業は、上場企業の3分の1程度といわれています。税法では、株主優待券等による配当については次のようになっていきます。

「法人の利益の有無に関係なく株主という地位に基づき支給する

“旅客運送業を営む法人が自己の交通機関を利用させるために交付する株主優待乗車券等”

“映画・演劇等の興行業を営む

法人が自己の興行場等において上映する映画の鑑賞等をさせる



ために交付する株主優待入場券等” “ホテル・旅館業等を営む法人が自己の施設を利用させるために交付する

株主優待施設利用券等” “法人が自己の製品等の値引販

売を行うことにより供与する利益” “法人が創業記念・

増資記念等に際して交付する記念品” “法人が剰余金ま

たは利益の処分として取り扱わない場合は配当等に含ま

れない”とされています。そのため株主優待券等による

配当は「配当所得」にはなりません。ただし、これら

は「雑所得」として扱われるため課税対象にはなりません。

【旅行会社や鉄道会社も注目する新たな旅の楽しみ方】

旅行先でランニングをする「旅ラン」が人気です。旅先の山や草原など非日常的な場所でジョギングをしたり、京都などの観光都市で自分の脚を交通手段として見どころを巡ったりと楽しみ方は人それぞれで、その後の温泉やグルメも目的のひとつです。

「東京マラソン」のように全国から本格的なランナーが集まる各地のマラソン大会に、鉄道会社が協賛し誘客による経済効果にも注目です。老いも若きも自分のペースで楽しめる旅ランのファンは着実に増え続けています。



【今月の教えるキーワード：デファクトスタンダード】

事実上の業界標準のこと。国際標準化機構や日本工業規格といった公的な標準化団体によって規格されたものではなく、企業間の競争や消費者の選択を経るうちに淘汰され世間で広く利用されるようになったことで業界標準の地位を得た製品や技術、仕様を指す。家庭用ビデオにおけるVHS、パソコンのOSにおけるウインドウズなどが挙げられる。デファクトスタンダードを築いた企業は、有利に事業展開を図ることができる。

【ひがまない七訓】

誰が言い出したのか定かではありませんが、「ひがみ七訓」をご存じでしょうか。

- 一、つらいことが多いのは、感謝を知らないからだ
- 一、苦しいことが多いのは、自分に甘えがあるからだ
- 一、悲しいことが多いのは、自分の事しか考えないからだ
- 一、怒ることが多いのは、我がままだからだ
- 一、心配することが多いのは、今を懸命に生きていないからだ
- 一、行きづまりが多いのは、自分が裸になれないからだ
- 一、あせることが多いのは、行動目的がないからだ

誰でも多少は身に覚えのあることだと思いますが、これを読んだある人は「まさにうちの社長のことだ」と苦笑していました。社長だからといって完璧な人などいませんし、商売は上手でも人間としてまだまだ発展途上の経営者はめずらしくありません。

けれど世間は優秀な人が会社を経営するものだと思っている節があります。特に社員は、「社長なんだから人間としても立派な存在でいてほしい」と高い理想を掲げるものです。

先ほどの「ひがみ七訓」を「ひがまない七訓」にちょっとアレンジしてみました。

読み比べてみてください。

- 一、「ありがとう」を言葉にすると、つらいことが減ってくる
- 一、ダメな自分も認めてあげると、苦しいことが減ってくる
- 一、身近な人を笑顔にできたら、悲しいことが減ってくる
- 一、我がままを上手に言えるようになれば、怒ることが減ってくる
- 一、自分にできることを頑張れば、心配することが減ってくる
- 一、自分と人を比べないようにすれば、行きづまるものが減ってくる
- 一、「これが好きだから」と思えば、あせることが減ってくる

商売も人間磨きも積み重ねこそ実力ではないでしょうか。コツコツと歩を進めていきたいものですね。



一隅を照らす

今を生きる！

先人の言葉

天台宗の開祖である最澄の言葉。一隅とは「今、あなたがいるその場所」のこと。それぞれが置かれてある立場でベストを尽くせば社会全体を照らすことができ

【解くだけで人生が変わる！ 修造ドリル】

日本の応援団長・松岡修造氏が作成した修造流の習慣が身に付くドリルです。「面倒くさいことが起きたら、〇〇〇〇、面倒くせえ。この〇には何を入れますか？充実した人生を送りたい方にお勧めの一冊です。

